



Trimble Business Center

インストール手順書

バージョン 2025.21

www.trimble.com

© 2025, Trimble Inc. All rights reserved. Trimble and the Globe & Triangle logo are trademarks of Trimble Inc. registered in the United States and in other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

この度は、弊社システムをご購入いただき、誠に有難うございます。弊社では、皆様の日常業務に少しでもお役に立てるよう、TS・GNSS・3D・UAVなどの現場システムから各種測量計算ソフトおよびCAD編集ソフトまで一貫したソフト開発を行い、スムーズな作業環境と信頼の品質をお客様にお届けします。本システムが、皆様の一助となれば幸いです。

目次

目次.....	1
インストールの前に	2
動作環境.....	2
環境の準備	2
セキュリティキーとライセンス.....	3
サポート	3
注意.....	3
著作権について.....	4
製品のインストール	5
インストールに必要なもの.....	5
インストールディスクイメージのダウンロード.....	5
インストール手順	5
Trimble Business Center の起動.....	10
リボンのエクスポート	11
ソフトウェア更新の確認	12
リボンのインポート.....	14
ライセンスのアップグレード	15
製品のアンインストール.....	17
アンインストール手順.....	17

インストールの前に

動作環境

Trimble Business Center の動作環境は、下表のとおりです。

オペレーティングシステム	Microsoft Windows 11 (64 ビット版)
プロセッサ	デュアルコア 1.80GHz 以上 Scanning モジュールを使用する場合はクアッドコア 3.0GHz 以上 (ハイパースレッディングをサポートする追加コアを推奨) 重要 : AMD Ryzen プロセッサはサポートされません
搭載メモリ	4GB 以上を推奨 Scanning モジュールを使用する場合は最低 32GB、128GB 以上を推奨
ハードディスク容量	30GB 以上を推奨 Scanning モジュールを使用する場合はソリッドステートドライブ(SSD)上に 100GB 以上の空き容量が必要 (2TB 以上を推奨)
グラフィックカード	512MB 以上のメモリを搭載した DirectX 11 対応のグラフィックカード ポイントクラウドデータを操作する場合、 <u>OpenGL バージョン 3.2 以降</u> が必要 (最新バージョンを推奨) Scanning モジュールを使用する場合は 10GB 以上のグラフィックカード (NVIDIA Quadro P4000 など) が必要 注意 : ポイントクラウドの分類分けを実行する場合は 6GB 以上で CUDA compute capability 5.0 以上の NVIDIA グラフィックカードが必要
画面解像度	1280 x 1024 以上
I/O ポート	USB2.0 ポート搭載 (ドングルライセンスをご利用の場合)

推奨スペックはあくまでも目安です。データサイズにより、処理スピード等が大きく変わります。お客様のより良い作業環境を確保するためには、上記推奨スペックより上の動作環境をご用意ください。

環境の準備

本製品をご利用になる前に Windows Update を実行し、最新の更新が適用されていることを確認してください。またグラフィックカードを搭載している場合は、グラフィックカードメーカーの最新のドライバーがインストールされていることをご確認ください。

ご注意:

内蔵(オンボード)グラフィックチップと外付けのグラフィックカードの両方をご利用の場合、ポイントクラウドを表示・操作する際にアプリケーションがフリーズしたり、アプリケーションの動作が非常に遅くなったりする場合があります。この場合は、グラフィックカードの設定画面を開き、アプリケーション毎の使用グラフィックカードの設定を変更してください。(設定方法の詳細はグラフィックカードの設定画面のヘルプを参照してください)

セキュリティキーとライセンス

◆ ドングルライセンスをご利用の場合

- ◇ 本製品のライセンス情報は、製品に付属されております「セキュリティキー」に含まれています。そのため、本製品をご利用になる際は、コンピュータの USB ポートにセキュリティキーを接続する必要があります。(接続は本製品のインストール後に行ってください)



セキュリティキー

- ◇ 本製品には別途ライセンスが必要な機能が含まれています。
- ◇ ライセンス構成の詳細につきましては、購入元の販売店までお尋ねください。

◆ サブスクリプションライセンスをご利用の場合

- ◇ 本製品のライセンス情報は、Trimble Identity (TID) に紐づけされており、ライセンスマネージャ画面で確認することができます。
- ◇ そのため、本製品をご利用になる際は、インターネット環境に接続されていることが必須となります。

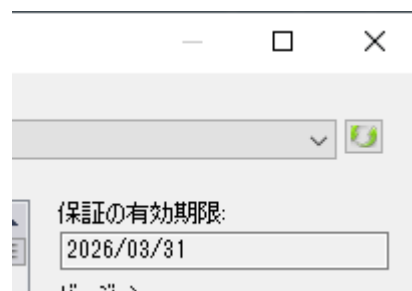
サポート

本製品のご利用にあたり、操作に関する不明点やご質問などありましたら、購入元の販売店までご連絡ください。

注意

- ◇ 本製品には、Trimble Business Center – Japan Survey Light の基線解析の機能は含まれていません。
- ◇ 本製品は、様々な国での利用を想定した多言語対応アプリケーションとなっています。そのため、日本では利用しない機能も含まれています。
- ◇ 本バージョンは、現在の保証の有効期限(※)が **2025年11月1日以降**のお客様に提供されています。この日付よりも前に保証の有効期限が切れる場合にインストールを続行すると、ライセンスされた機能が使用できなくなりますのでご注意ください。なお、保証期間の延長の購入については、最寄りの代理店にお問い合わせください。

※ 製品をインストール済みの場合は、アプリケーションのリボンメニューよりサポート>ライセンス>ライセンスマネージャにて保証の有効期限を確認できます。



著作権について

- ◇ Trimble 及び地球儀と三角形のロゴは、米国 Trimble 社の登録商標です。
- ◇ Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ◇ その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標及び商標です。

製品のインストール

インストールに必要なもの

- ◆ ドングルライセンスをご利用の場合
 - ◇ セキュリティキー
 - ◇ ライセンスアップグレードのためのライセンスコード通知書

ご注意:

付属のセキュリティキーやその他のセキュリティキーを接続せずにインストールしてください。

- ◆ サブスクリプションライセンスをご利用の場合
 - ◇ 特別に必要なものはありません

インストールディスクイメージのダウンロード

弊社ホームページより、インストールディスクイメージをダウンロードします。Microsoft Edge などの Web ブラウザを起動して、以下の URL をアドレスバーに入力します。

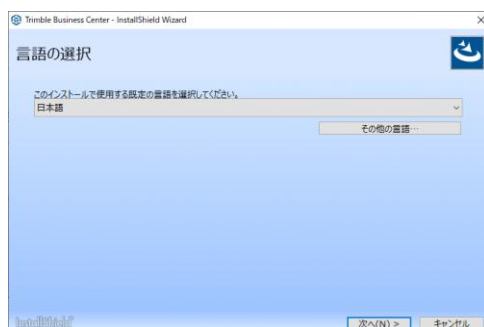
<https://www.nikon-trimble.co.jp/support/installer.html>

製品別ダウンロード一覧から「Trimble Business Center」をクリックし、対象バージョンのインストーラ (ISO ファイル) をダウンロードします。

インストール手順

1. Trimble Business Center のインストーラを起動します。

ダウンロードしたインストーラディスクファイル (ISO ファイル) をダブルクリックするとディスクドライブとしてマウントして Windows エクスプローラで内容を表示します。Setup フォルダ内にある Setup.exe を実行してください。インストールウィザードが起動し、使用する言語の選択ページが表示されます。



補足:

- ◇ マウントしたディスクドライブは、Windows エクスプローラのドライブ上でマウスを右クリックしてポップアップメニューを表示し、「取り出し」を実行することでアンマウントすることができます。マウントした状態では ISO ファイルを削除することができませんので、インストール完了後は、ドライブをアンマウントすることをお勧めします。
- ◇ 途中でユーザーアカウント制御の確認ダイアログが表示される場合は、「はい」をクリックしてインストールを続行してください。

2. インストール言語を選択し「次へ」をクリックします。

補足:

「その他の言語」ボタンをクリックして追加でインストールする言語を指定することもできます。追加でインストールした言語への切り替えは、アプリケーションのオプションダイアログで行います。

3. 「InstallShield ウィザードへようこそ」のページが表示されますので「次へ」をクリックします。



4. 「使用許諾契約」ページが表示されます。記載内容をご確認いただき、「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックし、続けて「次へ」をクリックします。



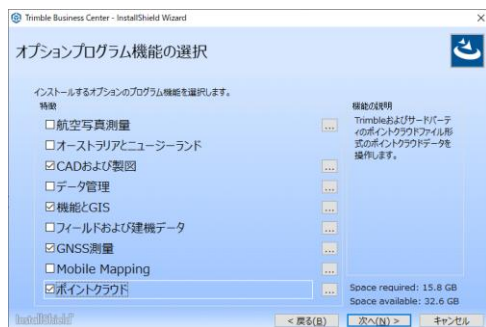
5. 「インストールの選択」ページが表示されますので、「Trimble Business Center」をクリックします。



6. 「インストール先のフォルダ」の指定ページが表示されます。インストール先を変更する場合は「参照」ボタンをクリックしてインストール先フォルダを選択し、「次へ」をクリックします。



7. 「オプションプログラム機能の選択」ページが表示されますので、インストールするプログラムを指定します。チェックボックスの右のボタンより、項目に対してさらに細かなオプションを指定できます。

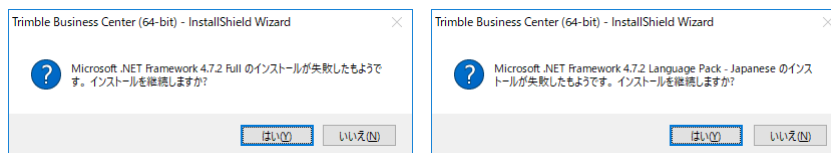


8. 「プログラムをインストールする準備ができました」のページが表示されますので、「インストール」をクリックします。インストールが開始され進捗が表示されますので、しばらくお待ちください。



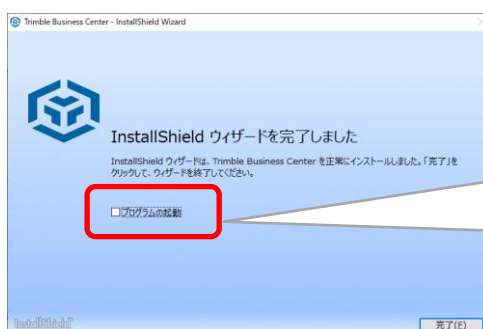
ご注意:

コンピュータの環境によっては、Microsoft .NET Framework およびその言語パックのインストールに失敗したことを示す以下のメッセージが表示される場合がありますが、「はい」を選択してインストールを続行してください。



また、コンピュータの環境によっては、インストール途中にコンピュータの再起動が必要な場合があります。再起動の確認メッセージが表示された場合はメッセージに従って再起動し、再起動後にインストールを続行してください。

- 「InstallShield ウィザードを完了しました」の表示に変わりましたらインストールは完了です。「Trimble Business Center Pro」をご購入のお客様は、「プログラムの起動」のチェックをオフにして「完了」をクリックし、Trimble Business Center 本体のインストールを終了します。

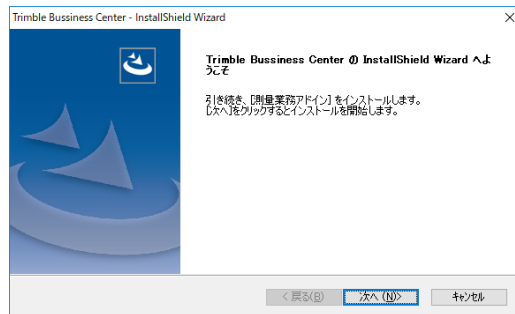


Trimble Business Center Pro をご購入の場合は、後続の測量業務アドインのインストールを正しく行うために、プログラムを起動せずに完了してください。

続いて、測量業務アドインのインストールが起動します。

- 測量業務アドインのインストールが起動します。「Trimble Business Center Pro」をご購入のお客様は「次へ」をクリックしてください。クリックにより測量業務アドインのインストールを開始します。「Trimble SiteVision」をご購入のお客様が Trimble Business Center をご

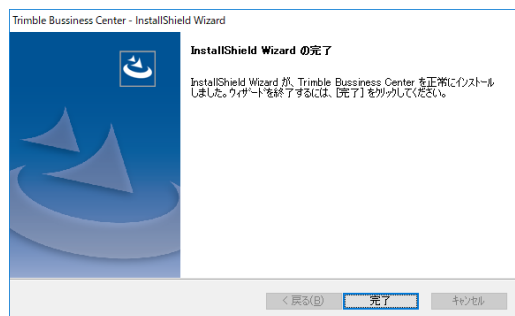
利用になる場合は、測量業務アドインをインストールする必要はありませんので、「キャンセル」をクリックしてください。



補足:

測量業務アドインをインストールする際に Trimble Business Center が起動されていた場合は、Trimble Business Center を終了してから「次へ」をクリックしてください。

11. 「InstallShield Wizard の完了」の表示に変わりましたらインストールは完了です。「完了」をクリックして、測量業務アドインのインストールを終了します。



Trimble Business Center の起動

インストールが完了したら、Trimble Business Center を起動します。

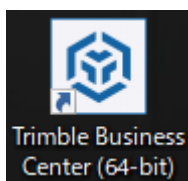
◆ ドングルライセンスをご利用の場合

セキュリティキーをコンピュータに接続します。デスクトップ右下にデバイスを認識している通知が表示されている場合は、認識が終わるまでしばらく待ちます。



◆ (ドングルライセンス、サブスクリプションライセンス) 共通

1. デスクトップ上の「Trimble Business Center (64-bit)」アイコンをダブルクリックして Trimble Business Center を起動します。(「デスクトップにショートカットを追加する」のチェックをオフにしてインストールした場合は、スタートメニューより Trimble Office > Trimble Business Center (64-bit)を起動します。)



ご注意:

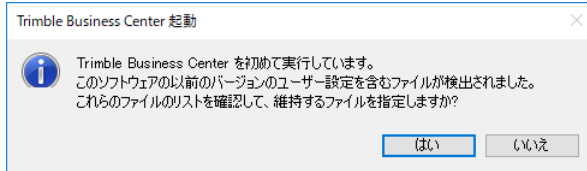
Trimble Business Center を起動するとアプリケーションウィンドウの準備作業に入り、その進捗を以下のスプラッシュウィンドウで表示します。



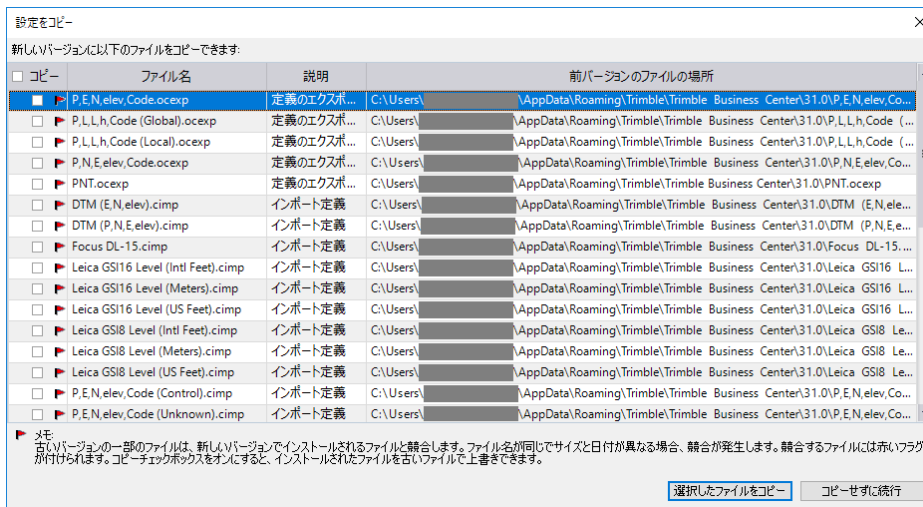
ご利用の環境によっては、Trimble Business Center を初めて起動する時やアップデート後に初めて起動する時に、この準備作業に数分かかる場合があります。初回起動時に時間がかかっている場合はしばらくの間そのままにして、アプリケーションウィンドウが表示されるのをお待ちください。

旧バージョンのユーザー設定データの引き継ぎ

Trimble Business Center の旧バージョンを利用されていたお客様が、本バージョンの Trimble Business Center を初めて起動される際、以下のメッセージを表示して旧バージョンのユーザー設定データを本バージョンに引き継ぐことができます。



「はい」をクリックすると、引き継ぐ設定を選択するためのダイアログが表示されます。



設定を引き継ぐデータにチェックを付け、「選択したファイルをコピー」をクリックします。

補足:

お客様自身が作成されたデータ以外は Trimble Business Center が自動的に作成したデータであり、新バージョンでも同じように自動作成されるため、チェックを付ける必要はありません。

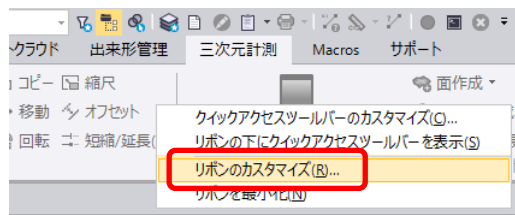
注意:

上記のメッセージおよびダイアログは、本バージョン初回起動時の一度きりしか表示されませんのでご注意ください。

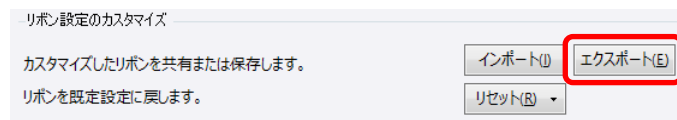
リボンのエクスポート

次のステップではソフトウェアの更新の確認を行います。ソフトウェアの更新を行うと測量業務アドインのインストールによって更新されたリボンが初期化される場合があります。測量業務アドインをインストールしている場合は、リボンが初期化された場合に備えて、リボンの内容をエクスポートしておくことを推奨しています。リボン内容のエクスポートは以下の手順で行います。

1. リボン上の任意の場所でマウス右ボタンをクリックしてポップアップメニューを表示し、リボンのカスタマイズ をクリックします。



2. エクスポートをクリックしてファイル選択ダイアログを表示し、任意の場所にファイルを保存します。



補足:

Trimble Business Center のリボンファイルであることと、製品バージョンが分かるような名前を付けるとインポートする際にファイルを探しやすくなります。

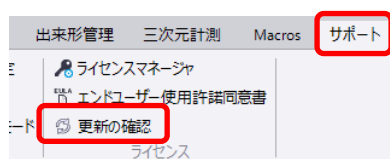
補足:

お客様ご自身でリボンをカスタマイズされた場合も、同様の手順でリボン内容を保存しておくことができます。

ソフトウェア更新の確認

アプリケーションの「更新の確認」機能より、適用可能な Trimble Business Center の更新がないか確認します。更新の確認はインターネットを介して行いますので、インターネットに接続可能な環境で実行してください。

1. リボンメニューよりサポート>ライセンス>更新の確認をクリックします。



2. 「Trimble Business Center 更新の確認」が起動しますので、Trimble Business Center の更新があればチェックをオンにして「更新のインストール」より更新を適用してください。またその他の更新については、必要に応じて適用してください。



補足:

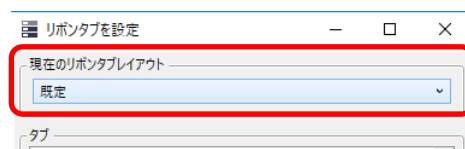
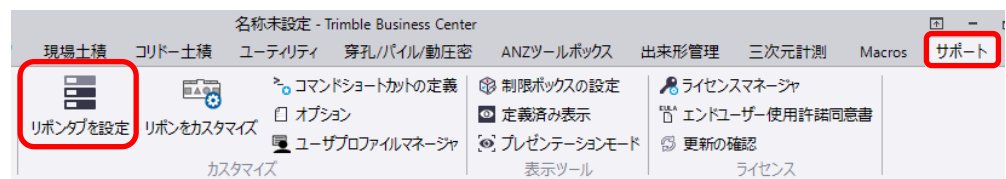
Trimble Business Center のオフラインインストール用バージョンアップは、圧縮ファイルのサイズが数ギガバイトあります。一部の圧縮解凍ソフトウェアでは、4 ギガバイトを超える大容量ファイルを解凍できない場合がありますので、解凍には Windows エクスプローラの利用を推奨します。

- 更新の確認で Trimble Business Center 本体を更新した際に測量業務アドインをインストールしていたときは、更新後の Trimble Business Center のバージョンに合った測量業務アドインの再インストールが必要な場合があります。弊社ホームページを参照し、更新後のバージョンに合った測量業務アドインをダウンロードしてインストールしてください。

https://www.nikon-trimble.co.jp/support/product_top.html?kind=19

補足:

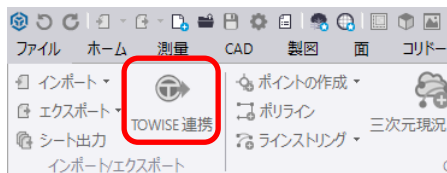
本体を更新後、測量業務アドインをインストールする前に Trimble Business Center を起動すると、ライセンスされていないタブも含めて全てのタブがリボンメニューに表示される場合があります。ライセンスされたタブのみを表示するには、リボンメニューよりサポート>カスタマイズ>リボンタブを設定 をクリックしてダイアログを表示し、現在のリボンタブレイアウトを「既定」に変更します。



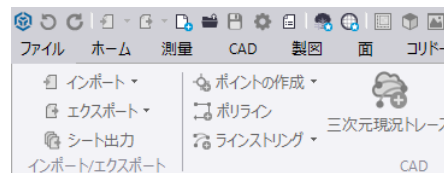
リボンのインポート

ソフトウェアの更新を実行すると、更新内容によってリボンが初期化される場合があります。測量業務アドインをインストールしている状態でリボンが初期化された場合、「三次元計測」タブの「TOWISE 連携」コマンドがリボン上に表示されなくなります。

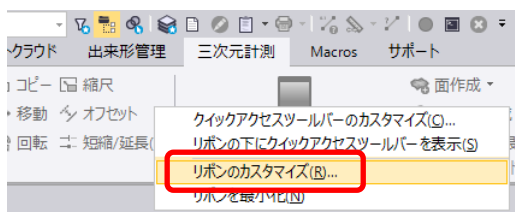
正常な状態:



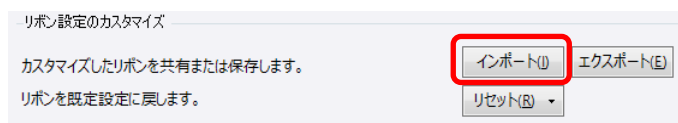
リボンが初期化された状態:



1. リボン上の任意の場所でマウス右ボタンをクリックしてポップアップメニューを表示し、リボンのカスタマイズ をクリックします。



2. インポートをクリックしてファイル選択ダイアログを表示し、保存しておいたファイルを選択してリボンを復元します。



補足:

リボンをエクスポートしていない場合、ニコン・トリムブルのホームページを参照し、現在のバージョンに合った測量業務アドインをダウンロードしてインストールすることで「TOWISE 連携」コマンドをリボン上に表示できます。

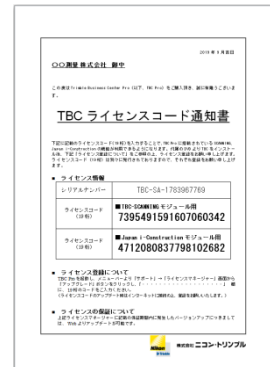
https://www.nikon-trimble.co.jp/support/product_top.html?kind=19

ライセンスのアップグレード

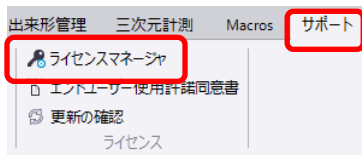
ドングルライセンスをご利用の場合は、アプリケーションの「ライセンスマネージャ」機能より、ライセンスのアップグレードを行います。お手元に製品に同梱の「TBC ライセンスコード通知書」をご用意ください。ライセンスのアップグレードはインターネットを介して行いますので、インターネットに接続可能な環境で実行してください。

ご注意:

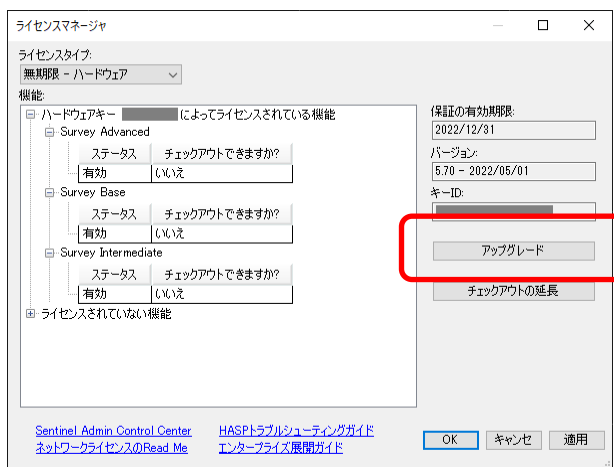
製品付属のセキュリティキーのみを接続し、その他のセキュリティキーは接続しないでください。



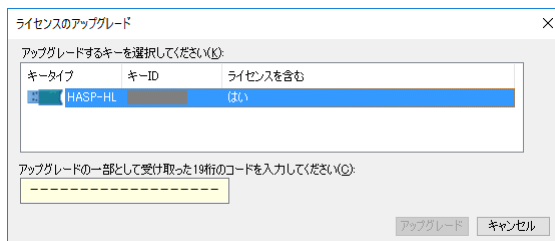
1. リボンメニューよりサポート>ライセンス>ライセンスマネージャをクリックします。



2. 「ライセンスマネージャ」が起動し、現在ライセンスされている機能の一覧が表示されますので「アップグレード」をクリックします。



3. 「ライセンスのアップグレード」ダイアログを表示します。

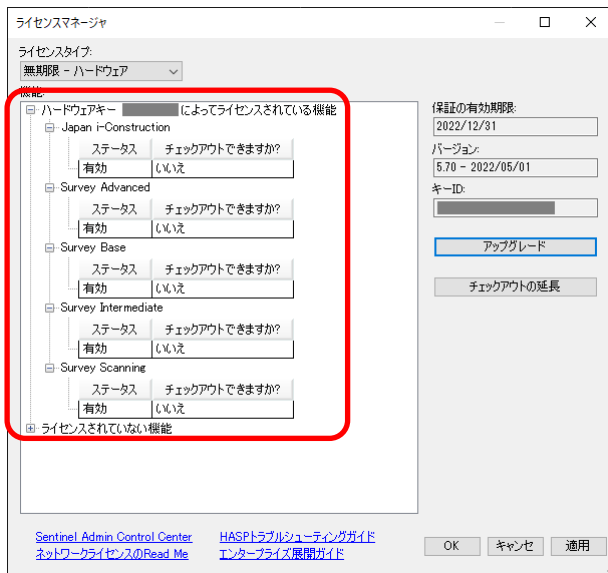


- リストよりキーを選択し、文書に記載の 19 桁のコードを入力して「アップグレード」をクリックして実行してください。

補足:

通知書に複数のコードが記載されている場合は上から順にコードを入力してください。

- ライセンスマネージャダイアログでライセンスが更新されていることを確認します。



製品のアンインストール

アンインストール手順

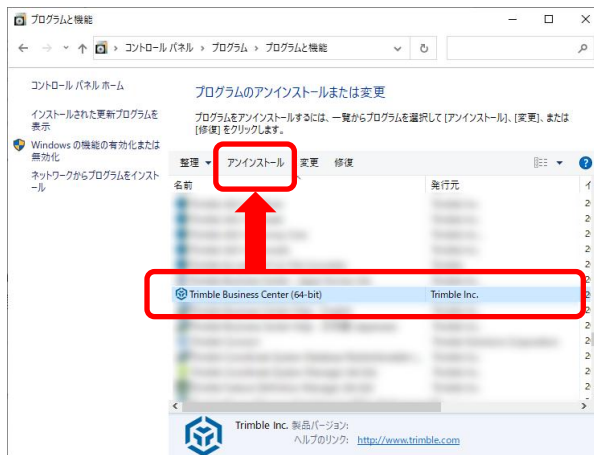
1. Windows スタートメニューより、Windows システムツール>コントロールパネル を開き、プログラム>プログラムのアンインストール を選択します。



補足:

ご利用のコンピュータの Windows のバージョンによって操作が異なる場合がございます。

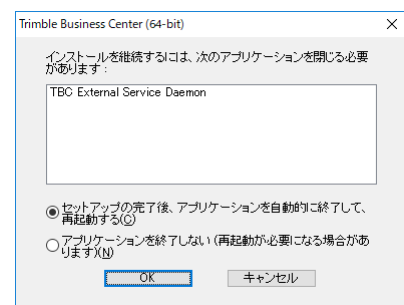
2. リストより「Trimble Business Center (64-bit)」を選択し、「アンインストール」をクリックします。アンインストールが開始され進捗が表示されますので、しばらくお待ちください。



補足:

途中でユーザーアカウント制御の確認ダイアログが表示される場合は、「はい」をクリックしてアンインストールを続行してください。

また、アンインストール中に右のダイアログが表示された場合は「OK」をクリックしてアンインストールを続行してください。



3. 進捗ダイアログが閉じましたらアンインストール完了です。

補足:

本製品をインストールすると、「Trimble Business Center Help - English」「Trimble Business Center Help - 日本語(Japanese)」などのプログラムもプログラムの一覧に追加されます。また測量業務アドインをインストールした場合は、「Trimble Business Center カスタムレポートテンプレート」「Trimble Business Center 測量業務マクロ」のプログラムも一覧に追加されます。本製品をアンインストールした場合はこれらのプログラムも不要になりますので、同様にアンインストールしてください。

- ◆ このプログラムおよび使用説明書は、著作権上、当社に無断で使用、複製することはできません。
- ◆ このプログラムおよび使用説明書の使用によって発生する直接・間接・特別・偶然または必然的な損益については、一切の責任を負いません。
- ◆ 本製品の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、当社にご連絡下さい。
- ◆ このプログラムおよび使用説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。

発行:2026年3月

株式会社 **ニコン・トリンプル**